

高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより6月号

令和2年6月5日（金）

メールアドレス：ogi-jsc03@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRJ-D ⇒



学校再開

1か月半にわたる臨時休業期間が終了し、6月1日より本格的に学校が再開となりました。5月18日から分散登校を実施し、生徒の在校時間を段階的に増やしながらか6月を迎えました。生徒のいない（少ない）校舎はさみしい雰囲気でしたが、全校生徒が戻った学校はとてにぎやかです。生徒がいてこそその学校であると改めて感じました。しばらくの期間は、授業（家庭での調理実習や体育での長時間の密接・密集など）や部活動について一部制限があり、全ての活動がこれまで通りに戻ったわけではありませんが、健康で安全な学校を今後も持続させていけるよう感染症の予防に努めていきます。

学校では、次のような対策を行っています。

- (1) 体調管理・把握
(登校前の検温、記録用紙への記入)
- (2) マスクの着用、手洗い・うがい、手指消毒
- (3) 三密の回避
(ソーシャルディスタンス、換気)
- (4) 職員による学校施設の消毒



みんなで実行・コロナ対策

学校再開初日の6月1日に全校集会を開きました。内容は、「学習に関すること」と「感染症に対する正しい理解について」です。特に感染症の予防については、上記(1)～(4)のような学校としての取組はもちろんのことですが、生徒自ら考えて行動できることが理想であり、そのために、予防として何ができるかを正しく理解してもらうために時間を設定しました。内容は、『新しい生活様式』『手洗い』『換気』などです。飛まつの実態などの動画を交えながら、約30分の説明でしたが、どの生徒も真剣に留意事項について説明を聴いていました。



生徒総会開催

本来なら4月に開催する予定であった生徒総会が6月3日(水)に開催されました。生徒会活動は生徒自らが自分たちの学校生活に積極的に関わっていくという考え方が大切であり、この日行われた生徒総会は、まさにその考え方が実行されるものとなりました。

運営側である生徒会執行部や提案を受ける側の生徒も、一人一人が自分の役割を受け止め、その責任をしっかりと果たしていました。すべての生徒が発言、または、運営に関わりました。



【生徒からの発言・質問】

- ・あいさつ運動の運営方法は？
- ・手洗いチェックの方法は？
- ・球技大会での「密」にならない対策は？
- ・おすすめ本の紹介方法は？
- ・コロナに負けず、生徒全員が楽しい学校になるように心がけていきましょう。

【校長先生のあいさつから】

- ・運営や発言を含めて、生徒の皆さんがとても頼もしく思えました。
- ・発表する人の声の大きさが良かったです。
- ・(提案を自分のことと捉え) 発言できる生徒の人数がとても多かったです。
- ・学校の中心は生徒であり、自分たちのために一歩ずつ行動し、学校を変えていきましょう。

6月の行事予定

| 日 | 曜 | 主な行事予定 | 日 | 曜 | 主な行 |
|----|---|--------------------|----|---|-----------------|
| 1 | 月 | | 16 | 火 | |
| 2 | 火 | | 17 | 水 | |
| 3 | 水 | 生徒総会 | 18 | 木 | |
| 4 | 木 | 尿検査、歯と口の健康週間(～10日) | 19 | 金 | |
| 5 | 金 | | 20 | 土 | |
| 6 | 土 | | 21 | 日 | |
| 7 | 日 | | 22 | 月 | 心臓検診《10:40～1年生》 |
| 8 | 月 | 耳鼻科検診(13:45～1年生) | 23 | 火 | 読書の日 |
| 9 | 火 | | 24 | 水 | 職員会議 |
| 10 | 水 | 全校集会 | 25 | 木 | |
| 11 | 木 | 内科検診(14:00～全学年) | 26 | 金 | |
| 12 | 金 | PTA役員会(18:00～) | 27 | 土 | |
| 13 | 土 | | 28 | 日 | |
| 14 | 日 | | 29 | 月 | 学校集金口座振替日 |
| 15 | 月 | 小木地区防災の日、安全点検日 | 30 | 火 | |



①当初、5月に実施を予定していた中間テストについては、実施しません。1学期は期末テストのみ実施する予定です。

②今年度の夏休み期間が、8月1日から8月23日の23日間となるという通知がありました。

小木 ズームイン

=小木中学校舎に注目し、シリーズとして紹介していきます

第1回「生徒玄関」

玄関は、学校の顔ともいべき場所。生徒の皆さんが学校への行き帰りに必ず通過しています。

現在、1区画48の枠が5区画あり、その数の合計は240です。下足箱には学年ごとに、それぞれ内履き・外履きのズックを入れています。右下の写真は1年生の区画です。

一人一人が、かかとの位置を揃えて並べており、ほぼ毎日履き物が整えられた状態です。まさに、「履き物が整うと心も整う」とはこのことです。どのような気持ちで玄関を通過していくのかを大切にしています。



学級目標

各学級では、4月に通常登校していた際にそれぞれのクラスで学級目標を決定していました。1学年ずつ進級し、それぞれの学級で理想のクラスについて語り合い、何を目指していくのかをクラス全員で再確認し、学級目標に仕上げました。どのクラスも思いのこもった力作となっています。

【学級会長・灰谷くんのコメント（1年生）】

僕たちの学級目標は「成長、自信と勇気を持って当たり前のことのできる中学生へ」です。目標をきめるため、僕たちの足りないところを出し合ったときに出たことが、大きな声で話すことや思っていることが言えないなどの当たり前のことだったから、これが自信や勇気を持ってできる中学生になりたいと思ったのでこの目標にしました、そして、この目標を達成するためにどうすればいいかを一人一人が書きました。この目標を達成できるよう一人一人努力していきます。

【学級会長・南くんのコメント（2年生）】

僕たち2年生の学級目標は「^{チャレンジ}Challenge（挑戦）+^{コーポレーション}Cooperation（協力）^{グロウ アップ}Grow up（成長する）」です。意味は「何事にも挑戦し、みんなで協力して解決していくことで、成長する」ということです。

2年生は2人ですが、それを「たった2人」とマイナスに捉えず、「2人だからこそできる」とプラスに捉えていきたいと思っています。2人だからこそ何事にも挑戦し、協力していきたいです。

また、コロナウィルス感染症のために休校になってしまいましたが、1年生には早く学校の一員となって活躍できるよういろいろ教えたり、3年生には快く卒業することができるようにさまざまなサポートをするのが2年生の役割です。僕たちはこの役割を果たすためにも困難を乗り越え成長していくことが大切だと考えています。

学級目標の左側の部分は、個人目標です。2人という利点を生かして、個人の目標を書くことで、1年間意識して行動していきたいと思っています。

【学級会長・菅原くんのコメント（3年生）】

僕たち3年生は、コロナウィルスの影響により、例年なら行っても旗乗船がなくなりました。なので、僕たちは、とも旗をイメージして学級目標をつくりました。とも旗は書いてある漢字一つ一つに願いがこめられています。僕たちはそれを真似し、卒業する春にはどんな姿になっていたか、そのためにはどうすればいいかを考えてつくりました。この漢字の読み方は、上から「信」「挑」「結」「遂」「今」と言います。

「信」という字には、自分と仲間を信じる。

「挑」という字には、何事にも挑戦する。

「結」という字には、団結する。

「遂」という字には、物事を成し遂げる。

「今」という字には、今を大切にするという思いを込めました。

つなげて読むと「自分と仲間を信じ、何事にも挑戦し、団結して、物事を成し遂げる、そして今を大切に過ごす」というふうになります。

僕たちは、この学級目標をもとに常日頃からの勉強やこれからの学校行事に励もうと思います。

